



UMEX 夢っくすニュース

かわらばん

新入生歓迎パーティー

関 祥子

9月24日（日）に国際大学のバーベキューサイトにて、新入生歓迎パーティーが行われました。今年は9月に入っても30℃を超える暑い日が続いており、この日もとても暑い日でした。ただ風があり、日陰にいると涼しく過ごせました。午前中の準備に行けなかった私は12時頃着き、途中から受付を手伝いました。

ある学生が日本語レッスンの申込書を出したら、次々と学生



さんが申込書くださいと来て、いつの間にか別の受付になっていました。そこで日本語が書ける学生、話せる学生を知ることができました。新入生同士もお互いを知らないため、自己紹介のいい機会だと喜んでいました。人数も100人にいかないくらいで、交流の場としては丁度良かったと思いました。

今年もおもしろい学生さんがたくさん来ています！ぜひ交流を深めましょう！

母国紹介

野口 勤

9月2日（土）にナイジェリア出身のイディアロさんによる母国紹介が開催されました。今回はコロナ禍明け初開催と言うことでしたが、10人以上の参加がありました。

今回のテーマは、観光地や名物料理紹介では、なく“資源開発と投資！”と言うチョット固いテーマでした。ナイジェリアは、アフリカ最大の石油天然ガス産出国で、石炭、石灰石それに加え各種レアメタル、更に農産品も豊富、まさに資源大国、でありながら、現状は、原



料の輸出だけで付加価値が少なく貧しい。そこで外国の資金、投資で国内産業を発展させ、付加価値の高い製品の輸出が出来る豊かな国にしたい、皆さんナイジェリアに投資して下さい。と言う趣旨でした。そして、ナイジェリアの人口は、2,000年に1億人、2,020年に2億人と倍増、若年人口が多く、英語が公用語で教育に力を入れているとのことでした。経済力は、年々弱体化し、加えて、少子高齢化に歯止めがかからない、そんな日本国に住んでいると、なんとも夢のあるお国でした。自国の発展を夢見る若者の姿に感動、彼の前途にエールを送りたいと思います。そして、我々に出来ることは、ささやかですが彼の日本での生活、楽しい思い出作りに、何か支援出来ればと思いました。

2023 New Students Welcome Day

高橋 和子

まだ暑さが残る9月29日（金）、国際大学の入学式に参列して参りました。ここ数年は国際大学内の体育館で行われていた入学式でしたが、今年は久しぶりに浦佐のさわらびホールにて開催されました。

伊丹敬之前学長が退任され、9月1日付で第13代学長に橘川武郎氏が就任されて初めての入学式でした。今年度は57の国と地域から211名の学生さんが入学され、色とりどりの民族衣装を身に纏い、正に「グローバルな異空間」の様でした。今年はフィリピンの18名を筆頭にインド12名、モンゴル10名という大人数の国がある一方で、アンゴラ、ガンビア、ナミビアなどの1人だけの国の学生さんも多くいらっしゃいました。また今年の新入生は日本語を話す学生さんが多いようで、流暢な日本語で話しかけられて驚きました。



これから1年又は2年間、この南魚沼の地で過ごされることとなりますが、授業や論文等で忙しいでしょうが、折角の日本での生活を少しでも思い出深いものにして頂けるように、夢っくすのメンバーで協力できることはなんだろうかと考えています。ここ数年は夢っくすの活動も少なくなってしまっていたので、これからは原点に立ち返り、「できる人が、できる時に、できることを」どんどん活動を増やしていければと思います。



総会

高橋 和子

7月29日（土）、浦佐のファミリーダイニング小玉屋さんに於いて、今年度のうおぬま国際交流協会の総会を行いました。今回はコロナ禍で中止していた懇親会も総会後に行うことができました。

この4年間は大勢が集まったり、飲食を伴う行事等を行うことができませんでしたが、今年に入り、少しずつ以前のような活動ができるようになってきましたが、この空白の4年間は当会にとっては厳しい4年間でした。

この間に夢っくすの活動を知らない学生が増え、また会員の活動に対するモチベーションも下がりつつありました。これからはその空白を埋めるように、学生へのPRや会員の皆様がまた以前のようにサロンへ足を運んで頂けるような



行事等を考えていければと思っています。

また、今回の総会では、新たに運営委員として野口勤さんと篠田幸枝さんに加わって頂くことになり、大変心強く思っています。お二人には特に当会の主な活動の一つである「日本語チューター」の取り纏めや学生さんとのパイプ役を担って頂きたいと思っています。他の会員の皆様もお二人へのご協力をお願いします。

今後とも皆様のご理解とご協力を宜しくお願い致します。

第120号

フリーマーケット

大嶋 映子

10月15日（日）に毎年恒例となった新入生のためのフリーマーケットが行われました。

午前中から会員が集まり、物品の開封や仕分け作業。午後1時より開催となりました。生憎の悪天候で搬入作業は大変でしたが、逆に外出しない学生も多く、開始10分前にはなんと30人近くが並び、大盛況でした。

人気商品順に①布団/毛布/カーペット類/生活家電、②冬物防寒具/長靴、③食器類などで、寝具類は最初に並んでいた学生たちが持ち帰り、わずか数分でsold out となりました。

一方、20～30代男性用の防寒具や男女長靴は品薄で残念がる

学生も多かったです（物品を寄付して下さる方へのお願いですが、開封作業やゴミ分別に時間がかかる為）。

引き出物のタオルなどはできる限り元箱から出した状態をお願いします。



日本語交流会

篠田 幸枝

日本語交流会も早いもので3回目を迎えました。今回はみんなでカルタをやってみようでした。これを思いついたのは、以前に開催した日本語交流会に参加した学生の子供たちが日本の食べ物カードを使って遊んでいる姿を見たのがきっかけです。

カルタは誰もがわかる簡単なルールで、子供から大人まで楽しめ、遊んでいるうちにリーディング力、リスニング力が鍛えられ、平仮名も覚えることができるし、日本の伝統的なカードゲームも体験することができて理想的かもしれない。私はさっそく様々なカルタを用意して、学生たちへ広報しました。出だしは不調でしたが、会員さんが学生さんを勧誘してくれたりなどして、最終的にはサロンに入りきらないくらいの人数になりました。参加してくれた学生さんはゲームを理解していくうちに段々と前のめりになり、楽しんで

いる様子でした。今回はたくさんの会員さんに協力していただいたおかげで、平仮名のカルタをやるグループ、漢字のカルタ初級、上級と分かれて、学生さんたちの様々な需要に応えることができ良かったと思います。参加してくれた学生さんが次の会も来たいと言ってくれたり、久しぶりに賑わったサロンを見て嬉しくなりました。



今後も不定期でカルタの会を開催しようと思っていますので、今後もよろしくをお願いします。また、今回は大勢の会員の皆様のお力添えがあり、盛大な会になりました。大変助かりました。ありがとうございました。

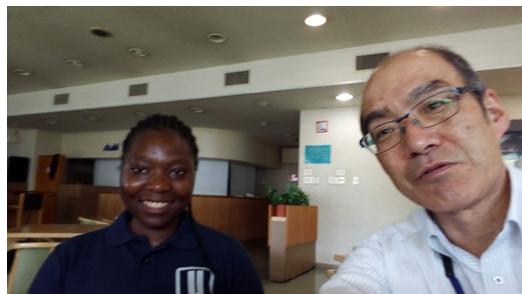
日本語チューターの方も募集していますので、興味のある方はぜひご連絡ください。
（※3回目は10月7日〔土〕に行われました。）



日本語チューター

富井 篤

昨年から会員となりました十日町市の富井と申します。シンバブエから来られたホープさんのJapanese Tutorとなることになりました。私は3年前に父の介護のため教職を辞して帰郷しましたが、セカンドライフの一環としてぜひ日本語教育にたずさわりたいと願っていました。今回の件はその願いが満を持して実現したというところです。6月に入って国際大学を訪れてみましたが、夢っくすサロンは鍵がかかっていました。そこで、高橋会長に直接電話してみてもJapanese Tutorをやりたいのだがともしかけましたら、メールで希望者を紹介するとのことでした。



た。帰宅するとメールが来ていましたので、さっそく自己紹介を英文で送ってみました。半信半疑で待っていましたが、翌日すぐに返事がきました。私をSenseiなどと称して感謝するうれしい内容です。そしてどういう形で行うかと尋ねてきました。高橋会長のアドバイスによりカフェノープロblemを使い、本人の希望するGENKIという教科書を使って学んでいこうということになりました。6月の半ばに打ち合わせた日時にカフェノープロblemに行ってみたところ、彼女はすでに待っていてくれました。さっそく英語で挨拶、雑談、そしてGENKIをどう学んでいくかという具体的な話をしていきました。1時間があっという間に過ぎ、まあこの辺かという雰囲気になりましたので次回の約束をして別れました。初回ということでなかなか緊張もしました。持っている英語力をフルに使った感じでした。修士課程の学生ですので日本語もそこそこできるのだろうと思っていましたが、最初はほとんど日本語が話せませんでした。文字はなおさらです。まず単語を覚えましょうということで、小テストを作ってやってもらったりしています。学ぶ意欲は旺盛で優秀です。夏休み期間を活用してしっかり日本語力を身につけていただきたいと思います。そのために少しでも助けになれるならばと願って今後もやっていきたいと思えます。

★★会員紹介コーナー★★

- ①一番行きたい国②興味のある言語③趣味や特技
④夢っくすでやってみたいことは⑤今やっている国際交流⑥一言どうぞ！



会員No.517 長島トシ子（ながしか としこ）、会員No.518 長島猛（ながしま たけし）

- ① スイス
② 英語、ドイツ語
③ 映画、旅行
④ 他の国文化に触れたい。料理や風習とか
⑤ 日本人で海外に出ている旅人の応援
⑥ 10年前までテキサス州のヒューストンに15年住んでました。BBQ担当の息子共々宜しくお願ひします。



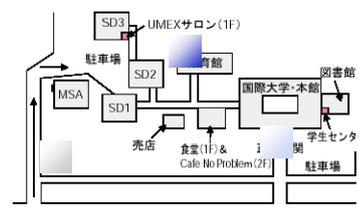
うおぬま国際交流協会

UONUMA Association for Multicultural EXchange



〒949-6609
新潟県南魚沼市八幡35-7
うおぬま国際交流協会（夢っくす）事務局

夢っくすサロン（国際大学第3学生寮1階）
TEL/FAX: 025-779-1520
E-Mail: office@umex.ne.jp
URL: <https://www.umex.ne.jp/>



入会方法

入会の申込書は夢っくすのホームページから入手してください。現在、申込書はFAXでの受け取りはできませんので、かわらばんに記載されてある住所宛に郵送をお願いします。会費と振り込み先は以下となっておりますが、入金の際には振り込んでよいか事前にお問い合わせください。

年会費
個人会員：3,000円
家族会員：1,500円
団体会員：1口 10,000円から任意の口数

郵便口座
口座番号：00550-7-74672
口座名称：うおぬま国際交流協会

担当者連絡先

高橋（会長、担当：サロン、多言語など）：070-5083-3123
櫻井（副会長、担当：イベントなど）：080-6608-4830
森山（担当：広報）：090-6945-9402
角屋（担当：キッズ）：090-8773-0329

【編集後記】

国際大学では10月から始まった新学期も既に後半に入って来ており、夢っくすでも幾つかのイベントが行われています。皆さんも徐々に学生さんとの交流を再開されていることとしますので、交流された時の感想なりを是非お寄せください。(toshi)